

大 会 要 項

1. 名 称 2022 年 宮城リーグ会長杯 春季大会
2. 期 日 2022 年 4 月 2 日（土）、4 月 3 日（日）※予備日 4 月 9 日（土）
3. 会 場 4 月 2 日（土）：
 - ・ A 会場：折立グラウンド（仙台市青葉区折立 3 丁目 2 0）
 - ・ B 会場：旧消防学校グラウンド（仙台市宮城野区安養寺 3 丁目 15-18）4 月 3 日（日）：
 - ・ 宮城広瀬球場（仙台市青葉区上愛子字松原 39 番地の 1）※予備日（4 月 9 日）の場合：鉤取球場
4. 主 催 宮城県リトルリーグ野球協会
5. 主 管 宮城リーグ
6. 後 援 宮城県、宮城県教育委員会
7. 競 技 予選：リーグ戦方式・代表決定戦：トーナメント方式
8. 運 営 日本リトルリーグ野球競技規則並びに大会運営要項及び特別競技規則による。
9. 登 録 （イ）選手登録書に所定の事項を洩れなく記入し メールにて大会実行事務局へ送付すること（3 月 5 日（土）必着）。

※大会実行事務局：稲田 naokinada2003@gmail.com

(ロ) 大会当日は、大会登録料 15,000 円を各大会本部に持参の上、8 時 20 分迄に登録すること。

10. 参加資格 リトルリーグ年齢 10 歳（2011 年 4 月生）～12 歳（2009 年 9 月～2010 年 3 月生）とし、2022 年 1 月末までに国際登録、全選手登録し、全日本選手権出場資格を有する選手とする。
11. 構成 チームの編成はチーム単位とし、各チームの選手は 9 名から 14 名とし、他に監督 1 名、コーチ 2 名とする。ただし指導部は最大 5 名まで登録を認める。
12. 選手確認 選手登録書により確認を行う。
13. 集合 各チームは試合開始 60 分前迄に大会会場へ到着し、各大会本部へ連絡すること。

※プラカード、チーム旗またはリーグ旗を忘れずに持参すること。

※自リーグ試合時に保護者 5 名グラウンド整備をお願いします。
14. 開会式 **開会式は実施しない。**
15. 会議 代表者会議（リーグ理事、監督、事務局対象、但し 2 試合目のチームは理事・事務局のみの参加でも良い）を、予選初日の試合開始前の 8 時 30 分から、各グラウンドで行う。
16. 審判 審判は宮城県協会審判部が 4 人制で運営し、帯同審判 1 名とする。
17. 解散 試合を終了したリーグはその都度グラウンドにおいて解散する。

18. 閉会式 閉会式は実施しないが、決勝トーナメントまで残ったチームを対象に表彰式を実施する（優勝及び準優勝のチームを表彰）。
19. 代 表 代表となった2チーム（代表監督）について、大会後実施される指導者部会等において選手選考を行い、5月初旬に開催される東北連盟大会に、宮城リーグ代表として派遣、参加する。
20. 災害連絡 災害発生時の問い合わせ先：
「災害ダイヤル」の登録・確認
→「171」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って録音・再生を実施
または、宮城リーグ藤田運営委員長まで：携帯 090-5234-4747
(当日、地震震度5以上の地震発生時は大会中止か延期となる。)
21. 天候連絡 雨天の場合の問い合わせ先：午前6時最終決定とする。(予定)
宮城リーグ藤田運営委員長 携帯 090-5234-4747
22. その他 コロナウイルス感染予防に際し日本協会、東北連盟のガイドライン、指針
従い、選手・役員・スタッフ・保護者は感染防止対策に務めなければならない。又、別紙配布の「大会参加同意書」と、「体調チェックシート」を
作成の上、当日大会事務局へ提出すること。
23. 大会規則 2022年リトルリーグ野球規則に準ずる（2022年リトルリーグ東北連盟大
会規則および宮城県協会大会規則参照）。
24. 特別規則 本大会特別規則を以下のとおり定める。
投手の休息日について、

宮城県協会大会規則IX 特記事項 2「投球規定」4)

「休息日」①必要な休息日……。は適用せず、投手が21球以上85球までの投球数の場合は、1試合あければ登板は可能とする。

なお、リトル年齢10歳の投球数は75球までとする。